

◆ 2015 年 第 50 週(12/7~12/13)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 結核 (高松 1 件、西讃 1 件)
- 3類感染症 なし
- 4類感染症 なし
- 5類感染症 梅毒 (中讃 1 件)

■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたり的人数による

- RS ウイルス感染症の報告が増加しています。
咳エチケットや石けんと流水による手洗いをこころがけましょう。
- 感染性胃腸炎に気をつけましょう。
調理や食事の前、トイレの後など石けんと流水でこまめな手洗いをこころがけましょう。
- マイコプラズマ肺炎の報告が増加しています。
人混みを避けて、十分な睡眠と栄養・手洗いをしましょう。
- インフルエンザの流行期は、12 月下旬~3 月上旬です。
予防接種 はお早めに！

咳エチケット

・咳・くしゃみが出る時は、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。
マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて 1m 以上離れましょう。

・鼻汁・痰などを含んだティッシュは、すぐに蓋付きのゴミ箱に捨てましょう。



2015 年第 50 週の感染症発生動向調査による報告患者総数は 562 人で、前週(477 人)の 117.8%となった。

1. RS ウイルス感染症の報告は、県全体(7.8→8.2)で増加している。中讃地区(9.9→12.9)は増加しているが、他の地区はで減少若しくは横ばいである。
2. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(4.3→6.2)で増加している。高松地区(4.0→3.6)は減少している。他の地区に比べて報告の多い西讃地区(9.8→14.5)では増加している。
感染性胃腸炎(細菌)の報告は、県全体(0.3→0.4)で横ばいである。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(1.3→1.6)で増加している。高松地区(1.3→2.0)、中讃地区(0.4→1.0)および西讃地区(3.0→4.3)で増加している。他の地区に比べて報告の多かった小豆地区(4.0→0.0)では減少している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① RS ウイルス感染症	8.2 人	7.8 人	105.0%	4.5 人	2.4 人	○ ↗	○ ↘	○ →	○ ↘	○ ↗	○ ↘
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	6.2 人	4.3 人	145.4%	3.6 人	12.8 人	○ ↗	○ ↘	○ ↗	○ ↗	○ ↗	○ ↗
③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.6 人	1.3 人	131.4%	1.2 人	1.0 人	○ ↗	○ ↗	・ ↘	・ ↘	○ ↗	○ ↗
④ 咽頭結膜熱	0.6 人	0.7 人	94.7%	0.5 人	0.4 人	○ →	○ ↘	○ ↗	・ ・	○ ↗	△ ↘
⑤ 伝染性紅斑	0.5 人	0.7 人	70.0%	0.6 人	0.1 人	○ ↘	△ ↘	◎ ↘	△ →	○ →	・ ・

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し
前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
なし							

ウイルス	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
Respiratory syncytial virus	PCR	1	咽頭	2015/11/29	東讃	咽頭結膜熱	
Respiratory syncytial virus	PCR	1	咽頭	2015/12/2	高松市	RSV 感染症	

◆ 気象週報 第 50 週の平均気温:11.6℃ (過去の 30 年の平均気温:8.5℃)

平均湿度:71.9%

地区別報告状況

疾病名	今週							保健所別報告数内訳															
	今週		前週		2週前		3週前		過去5週		過去10年		高松市		小豆		東讃		中讃		西讃		
	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数
小児科定点																							
RSウイルス感染症	229	8.2	7.8	5.6	4.9	4.5	2.4	71	7.1	5	5.0	12	3.0	116	12.9	25	6.3						
咽頭結膜熱	18	0.6	0.7	0.4	0.6	0.5	0.4	5	0.5	1	1.0	0	0.0	11	1.2	1	0.3						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	1.6	1.3	1.1	1.5	1.2	1.0	20	2.0	0	0.0	0	0.0	9	1.0	17	4.3						
感染性胃腸炎	183	6.5	4.6	3.1	4.3	3.9	13.1	42	4.2	6	6.0	14	3.5	61	6.8	60	15.0						
○ ウイルス性	173	6.2	4.3	2.8	4.0	3.6	12.8	36	3.6	6	6.0	13	3.3	60	6.7	58	14.5						
○ 細菌性	10	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	6	0.6	0	0.0	1	0.3	1	0.1	2	0.5						
水痘	5	0.2	0.5	0.5	0.6	0.5	1.3	2	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.1	2	0.5						
手足口病	1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.4	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
伝染性紅斑	14	0.5	0.7	0.5	0.3	0.6	0.1	3	0.3	2	2.0	1	0.3	8	0.9	0	0.0						
突発性発しん	13	0.5	0.2	0.6	0.6	0.4	0.6	6	0.6	0	0.0	2	0.5	3	0.3	2	0.5						
百日咳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
ヘルパンギーナ	2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1	0.1	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
流行性耳下腺炎	11	0.4	0.4	0.2	0.7	0.4	0.6	6	0.6	0	0.0	0	0.0	5	0.6	0	0.0						
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
マイコプラズマ肺炎	24	0.9	0.6	0.9	0.6	0.6	0.4	12	1.2	3	3.0	2	0.5	4	0.4	3	0.8						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
眼科定点																							
急性出血性結膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0			0	0.0	0	0.0	0	0.0						
流行性角結膜炎	3	0.6	0.2	0.4	0.6	0.4	0.4	2	1.0			1	1.0	0	0.0	0	0.0						
インフルエンザ定点																							
インフルエンザ	3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.1	1	0.1						
基幹定点																							
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
マイコプラズマ肺炎	6	1.2	0.4	1.2	0.4	0.8	0.1	1	1.0	3	3.0	1	1.0	1	1.0	0	0.0						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	3	0.6	0.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.0						
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0						
合計	562							172		21		33		222		114							

※ 地区別定点数の内訳

高松市	小児科 10	インフルエンザ 15	眼科 2	基幹 1
小豆	小児科 1	インフルエンザ 2	眼科 0	基幹 1
東讃	小児科 4	インフルエンザ 8	眼科 1	基幹 1
中讃	小児科 9	インフルエンザ 15	眼科 1	基幹 1
西讃	小児科 4	インフルエンザ 7	眼科 1	基幹 1

各地区の流行状況

流行警報地区
流行注意地区

小豆地区の小児科定点が第10週より2定点→1定点に変更されました。
インフルエンザ定点が第10週より3定点→2定点に変更されました。

年齢別報告状況(人数)

小児科定点	-5か月	-11か月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-	合計
RSウイルス感染症	42	31	68	49	23	12	3	1	0	0	0	0	0	0	229
咽頭結膜熱	0	2	5	5	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	1	2	7	2	8	1	6	6	8	5	0	0	46
感染性胃腸炎	1	6	17	21	19	14	17	15	9	9	12	31	3	9	183
○ ウイルス性	0	6	17	20	19	13	16	15	7	8	12	29	3	8	173
○ 細菌性	1	0	0	1	0	1	1	0	2	1	0	2	0	1	10
水痘	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	5
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
伝染性紅斑	0	2	0	0	2	3	1	4	2	0	0	0	0	0	14
突発性発しん	0	7	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	7	0	0	11
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	2	2	1	1	0	3	3	1	5	5	1	0	24
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)						1									1
計	43	48	99	79	54	38	34	27	23	19	29	48	5	10	562